

●● 若手の会 大忘年会（第21回例会） ●●

恒例の大忘年会

若手の会大忘年会（第21回例会）が県人会参与会メンバーをお招きし平成29年12月1日（金）午後7時から東京都千代田区大手町のパソナグループ本部「JOB HUB SQUARE」で開催。会員をはじめ県人会会員ら約70人が参加した。

冒頭、榎本俊洋会長は「県人会は若手の会に支えられている。今後も若い力で県人会を盛り上げてほしい」とあいさつ。続いて奈良まほろば館の小川友文さんが奈良の冬の観光情報を紹介した。奈良市出身で会場を提供したパソナグループの中尾慎太郎常務執行役員が乾杯の音頭を取り、スタートした。

会員らは名刺を交換しながら互いの近況や古里の話題に盛り上がった。途中、奈良新聞社東京支社の矢部創記者による「今年の奈良県10大ニュース」の発表や、豪華景品が当たるクジ引き大会、初参加者の自己紹介が行われた。最後に「県民の歌」を全員で合唱し閉会した。

参加者には奈良県産のカブやサトイモなどの野菜セットが土産として配られ、参加者は嬉しそうに持ち帰った。

2次会は日本橋にある奈良食材の居酒屋「あをによし」に場所を移し、夜が更けるのも忘れて杯を交わした。



藤本和大代表（右）の司会進行で盛り上がりを見せた



「県民の歌」を合唱



お土産で配られた奈良の野菜セット